

放射線健康リスク科学・夏期集中セミナー開催しました。

2019年8月8日～9日（2日間）第3回 放射線健康リスク科学・夏期集中セミナーを開催しました。

本セミナーは、平成28年度文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」で採択された「放射線健康リスク科学人材養成プログラム（長崎大学・広島大学・福島県立医科大学の共同事業）」の一貫として行うものであり、医学科学生に放射線災害医療のための基礎知識を与えると共に、日常診療等における放射線防御についても学ぶことを目的としています。広島大学の医学科生をはじめ、神戸大学、大阪市立大学、鳥取大学の医学科生計10名が本セミナーを受講しました。



一日目には放射線生物学や放射線防護の基礎、放射線リスクコミュニケーションを、講師とともに学びました。二日目には、原子力災害で被曝した患者さんが救急部に搬送されてきたという想定で、受講生全員が実際にタイベックスーツを装着し、放射線災害医療実習も実施しました。

